

2022  
11  
月号

# 県民の森 だより



宮城県 県民の森管理事務所 TEL&FAX 022-255-8801  
〒981-0121 宮城県宮城郡利府町神谷沢字菅原沢41  
(指定管理者) 特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会

入園料 : 無料  
利用時間 : 4月~10月 / 9時~16時30分  
11月~3月 / 9時~16時

HPはこちら!

暑く長い夏の後、台風の影響も無く、待望の紅葉を楽しむ時が始まりました。記念館周囲のケヤキから始まり、音楽堂東側のモミジのトンネルは圧巻です。更に四季の森方面へ移り「こもれびの道・モミジの道」へ彩りの楽しみが続きますので、是非、秋をお楽しみ下さい。

(所長:蜂谷仁)

## 『虹のこども園作品展』



11月3日~28日、虹のこども園の作品展を開催!かわいらしい作品がたくさん!ぜひ、ご覧ください!

11月中旬から2月下旬まで、イノシシの箱罠を設置いたします。仙台市泉区・宮城野区方面、水辺の道付近から始まります。利府町方面も設置予定です。

設置個所は通行止めといたします。しばらくの間、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。



## イノシシ注意!

## 閉園時間変更のお知らせ

例年同様に、11月1日から3月31日まで、閉園時間が30分繰り上がりります。駐車場利用も16時まで、クラフトコーナーの受付も15時30分までとなります。

お間違えのないようによろしくお願ひいたします。



## 県民の森のお勧めスポット~No.14~ うぐいすの道

県民の森の一番北にある、道幅も広くとても歩きやすい散策路です。四季の森の駐車場から歩いて15分、えっ!?ここまで県民の森なんですか!?というくらいの所にあります。さすが、東京ドーム100個分の広さ!!

寒くなる前に、主だった遊歩道の草刈りを終らせます。今日はウグイスの道。ツバキ園から入りすぐ右側に見事なフレモコウの群生!秋ですね。でも、刈りました(笑)

同名の曲『吾亦紅』を思い出します。母を亡くした作曲家杉本真人が自ら作曲し歌ったあき哲也作詞の愛慕の歌です。

♪マッチを擦れば  
おろしか吹いて  
線香がやけに  
つきにくい  
さらさら揺れる  
吾亦紅♪

花言葉「愛慕」そのままの歌なのでしょう。フレモコウ(吾木香・我毛紅)

科・属名 バラ科・フレモコウ属 多年草  
開花期 7月~10月 花の色 赤・紫  
原産地 日本・朝鮮半島・中国・シベリア・ヨーロッパ

最近はあちらこちらでみかけるイノシシよけの柵。ちゃんとしめてね!

うぐいすの道

N  
4



一面のツバキ



キッコウハグマ

ウォーキングも冷たい空気を感じる気温季節になりました。落葉も多くなり、11月は紅葉も最高潮です。ぜひ県民の森のウォーキングイベントで秋の終わりを楽しんでください。

(本田)

# ◆中央記念館◆コーナー vol.1

中央記念館には、ちょこちょこと面白い展示品が置いてあります。中でもひそかな人気展示物が『ハチのボトル詰め』



今月の

スタッフが見つけたしぜんのひとコマ  
けんみんのもり写真館



ハシビロガモ  
(カモ科) 嘴広鴨

クチバシがスコップの様に広いのが名前の由来、英名も shoveler (シャベルですくう人) だそう。

オスは約50cm、イラストの様にクチバシは黒、頭は緑～青紫色、頸から胸が白、脇とお腹が赤茶色とカラフルです。メスは茶色の地味めですが、淡橙褐色のクチバシは広いのでこの種とわかります。

水面をグルグル回って渦を起こし、巻き上がったプランクトン等をクチバシの縁にある櫛状の突起(板歯)で漉し取って食べています。県民の森では朴手沢堤などに冬鳥として飛来します。

(絵:秀・文:もち)



オオスズメバチ



キイロスズメバチ

キイロスズメバチの巣をご寄贈いただきました。きれいな断面で構造がよくわかります。展示をお楽しみに！！

あります。

オオスズメバチはハチの中で最も大きく凶暴で危険なハチです。巣も地中や木の洞など人目につきにくい所に作ります。寒くなって動きが鈍くなっていますが、まだまだ、十分に注意して下さい。

スタッフが見つけたしぜんのひとコマ  
けんみんのもり写真館



けっこう  
長いんです♪



夏型です！  
キタキチョウ  
(シロチョウ科) 北黄蝶



道端や市街地、そして県民の森でも普通に見られます。シロチョウ科ですが黄蝶(笑)!ふわりふわりと花から花へ飛び姿は思わず目で追ってしまいます。

昔はすべてキチョウと呼ばれましたが、キタキチョウ(本州～南西諸島に分布)とミナミキチョウ(南西諸島に分布)に分けられました。見た目での判別は難しいとか。地域的にここはキタキチョウです。

夏型と冬型があり写真は冬型です。夏型は翅の外側に黒い縁があり、ちょっと開放的!?メスは成虫で越冬。オスは冬を越すものと越さないものがあります。昆虫の世界も魔訣不可思議ですね!

(田沢)



キチジョウソウ  
(キジカクシ科) 吉祥草

漢字で書くと『吉祥草』で、花が咲くと吉事があるという伝説が名前の由来です。花期は9月から12月で、花の少ない時期に貴重な花ですが、花穂が10cm程度と短く、見つけづらいのが難点です。

県民の森では、自生か誰か(鳥か小動物?)が種を運んできたのか定かではありませんが、群生する一角があります。

見つけられたら、きっと良い事が起きる!かもしれません!

(片岡)

